

# Mランドニュース Vol.164

## 丹波ささ山校 令和2年12月1日発行

発行 (株)篠山自動車教習所 〒669-2436 兵庫県丹波篠山市池上569  
TEL. 079-552-0815 FAX. 079-552-3940 発行責任者 井本 徹  
<https://www.sasayama-ds.com/> E-mail info@sasayama-ds.com

### 今月の言葉

目の前に起こる問題は、すべて自分の問題として取り組めるか。

自分で処理できる問題だから、目の前に出てくるのです。

平成18年1月14日

故 小河 二郎前会長 弊社講話より



ハンドル持つ手に安全意識を

十一月二十六日(木)、丹波篠山市 社会福祉協議会様のご依頼により、利用者の送迎をされている運転手の方を対象に、「安全運転教室」を行いました。  
日頃より安全運転をされている方たちですが、誰でも「絶対、事故を起こさない」という保証はありません。介護福祉車両の運転は、同乗者の安全はもちろんのこと、時間や道路状況など精神的にも気苦労の多い業種の一つになります。  
今回は、ご自身の身体健全度やストレスチェックを対話形式で進め、そのお話を基に実車での安全運転講習を行いました。これからも更なる高みを目指し、共に安全運転に努めましょう。

共育チーム 南勝 宏幸

### 交通事故ゼロを目指して

十一月十六日(月)より五日間、兵庫県立篠山産業高等学校より、田中悠雅様(ゆうま)がインターンシップでお越しになりました。

共育チーム 南勝 宏幸

### インターンシップ



まずはやってみる。「うへん、重いかな」

最初は知らない大人の社会に、たった一人で不安なようすも見受けられましたが、日を重ねるごとにあいさつの声も大きくなり、日々自信

将来、社会に出て新たな環境の中で、どう適応していくか、また、これからの人生に必要な、人とのコミュニケーションを念頭におき、弊社の基本理念でもある「あいさつ」がしっかりとできる、どんな作業でも積極的にできる人になっていただきたいと、初日の就業前にお話ししました。

の表情がうかがえるようになりしました。  
今回、田中様が五日間の体験を生かし、これからの学校生活や部活動、いざれ羽ばたいていく社会に、必要とされる人へと成長されることを、心より願っております。

### 環境月

そうじのカ四班 前川 昂希(たけし)

毎朝、取り組んでいる「そうじの力」。

第四班では、朝の十分間ではできない担当区域の取り組みを、業務中の時間をいただき、二日間行いました。

一日目は、継続している第四教室の床磨き。

毎日教習や講習で多くのゲストが使用されるため、時とともに輝いていた床のタイルも、傷や汚れがついてしまっています。



小さなキズこそ見逃さず

今回はそのタイルを全員で磨き直し、あらためてワックスで仕上げました。  
夏に壁紙(かべがみ)を張り替えたことで部屋全体が明るくなり、さらに今回の活動で床の輝きもどおり、教室の美しさに「自画自賛」。

皆さまに気持ちよく、ご利用いただければ幸いです。



輝きを取りもどしました

二日目は倉庫の整理で、過去に整理したはずの、「これはいるだろう」と残しておいたものを、あらためて皆で見直しすると、「これ、使っていないよねえ」というモノが、今回も数多く出てきました。



判断は、「使うか、使わないか」

「処分するか、しないか」は、まさに自分の気持ちとの闘いで、「思い切り」が必要です。  
ひと通り整理整頓を終えると、用意していたトラックの荷台は、満杯になっていました。



思い切りの成果です(笑)

モノを取り除いた場所をそうじすると同時に、清々しい空気が入り、明らかによい「気」に変わるのが実感でき、そうじをすることの意義を、また一つ学ぶことができました。

株式会社そうじのカ小早祥一郎氏は、「いつも同じ見方をしていると、それが当たり前前になる。視線を変えて見るのが大事」と言われています。

異変に気付く目をこれからも意識し、毎日、一人ひとりがコツコツできること、全員の力を結集しなければできないことを、「ワンチーム」で取り組んでまいります！

## 少年たちの背中

今月は、今年十月に(株)タニサケ松岡浩会長が、発行された冊子、「成形の功徳」の中より、一九九八年に開催されたタニサケ「心の講演会」、元群馬県総合教育センター総長 坂西輝雄先生ご講演の一節を、ご紹介させていただきます。

四国の徳島県に池田高校という野球部の強い学校があります。少ない部員で四国の代表になり、甲子園で「さわやか旋風」と報道され、大活躍を演じたチームです。その野球部を鍛えていたのは、**蔦文也監督**でした。

野球部に新入生が入ってくると、蔦さんが最初にやらせたことは、ボールを握らせるのでも、バットを持たせるのでもない。生徒を一行に並べて、ひたすらに草を取らせることでした。

蔦さんは言うのです。「野球部に入ってくる一年生を横に並べ、グラウンドの草取りをさせる。顔も見えない名前も聞かない。ただ黙々と草を取らせる。生徒の後ろに立って、作業してい

るその背中を見ると、その生徒は家庭でどんなしつけを受けてきたか。小学校や中学校でどんな学習態度であったか。それが全部背中に書いてある。

しばらく草取りをさせていると、やがてこの生徒は主将になる、この生徒はピンチに強いであろうという資質が読み取れる。この判断はほとんど間違っていない」と。

十五歳の少年たちの背中に、十五年間の家庭や地域でのそれぞれの出会いの歴史を読み取って、個々に応じた鍛え方をされた蔦監督の教育哲学が陰にあつてこそ、当時の大活躍が生まれたのだと思います。

一九八二年夏。初めて池田高校は優勝しました。蔦監督就任三十一年目の快挙。選手たちはグラウンドで跳ね回って喜んだ。もちろん蔦監督も踊り上がりたいたい気持ちだったでしょう。しかし監督の口をついて出た選手たちへの言葉は、「もう、それぐらいにせえ。それ以上は相手に失礼だ」だったそうです。

いくたびか敗者になった経験からにじみ出てきた監督の心なんでしょうね。

この事例は、一人の卓越した指導者が、部活動を通じて、学校の中に、生徒たちの心の真のあり場所づくりを実践した好例と思います。このほか、子供を取り巻く家庭や地域社会でも、琴線にふれる心の糸を紡ぎたいものです。

※一九七四年のセンバツでは、池田高校はわずか十一人の選手で準優勝し「さわやかイレブン」と呼ばれ大人気でした。

私たちは自動車教習所というグラウンドで、運転を指導するだけでなく、一人ひとりが持つ個性を、「生きる希望」へといかに導いていくかが、インストラクターとしてどれだけ大切な仕事であるかを、教えていただきました。

## 私とMランド

営業チーム 上出 健二

友人の結婚披露宴で再会した、高校時代の同級生と約一年半の交際を経て、このたび親族、友人の見守る中、結婚式を挙げる事ができました。披露宴では、私も知らされていなかった、職場

の皆さんからの、ビデオメッセージが大型スクリーンに映しだされました。始まりますと楽しく編集された映像に、笑い声がわきあがり、緊張していた妻も笑顔となり、これによって終始和やかな披露宴となりました。

思いもよらないビデオ作成に、たずさわってくださった方々をはじめ、すべての職場の皆さんに、本当に感謝です。

Mランドに入社して七年间、与えられた仕事を自分なりに務めています。家庭をもち、守るべき人ができたことで、より一層の責任感が自分の中に芽生え始めています。

また、これまでは自分一人のことだけを考えればよかった生活から、二人の生活になったことで、相手を思いやる行動をするようになり、ことさら教習に対しては、これまでの「お客さま」ということだけでなく、そのゲストを大切に思うご家族がおられることに、あらためて気付かされました。

結婚したことで、目の前の人に対する意識が変化し、

仕事や私生活に少なからず変化を実感しており、これからは会社はもちろん、地域社会にも貢献できればと思います。



長い旅のスタートです！「乾杯！！」

## 行ってきました

顧客チーム 寄本 公一

十一月二十三日より三日間、茨城県ひたちなか市、安全運転中央研修所で、「高齢者講習指導員課程」を受講してまいりました。

新たに高齢ドライバーの皆さんをご指導させていたただくため、車社会を取り巻く現状から、実技研修など、短い時間ではありましたが真剣に取り組んでまいりました。

これから高齢者講習に従事させていただきますことになりましたが、少しでも長く高齢

ドライバーの皆さんに、安全で快適な車の運転をしていただけるサポートができればと思っております。



交通安全の願いは、全国皆おなじ

## 編集後記

「上手くやろう」と思っても失敗。「あっ！」と気付けば即行も、「あとから...」。今年も反省の多い年でした。残りの一か月、いい種が新しい年に芽吹いていくよう、一日を大切にしていきたいものです。「人生二度なし」

## 【掃除に学ぶ会】のご案内

私たちと一緒にトイレを掃除しましょう。

12/13 (日) 八上小学校 西トイレ (AM8:00~9:00 担当:前川)

12/20 (日) 篠山中学校 運動場トイレ (AM8:00~9:00 担当:中野)

※参加していただける方は井本までご連絡ください。